



あけまして  
おめでとうございます。  
2009年も元気いっぱいの子  
もたちです!!今年は丑年☆年長  
児が「かきぞめ」にチャレンジ  
しました。牛のように今年も大  
きく成長していくことでしょ  
う♪  
今年もよろしく  
お願いいたします。



## 幼稚園になんと・・・!!!!!!

2月25日(水)10時15分から、幼稚園遊戯室でお楽しみ会を行います! な・な・なんと今回のお楽しみ会には、スペシャルゲストが来園します!!

スペシャルゲストとは… パフォーマーのMr.チョップリンさんです。バルーンアートやジャグリングなど、楽しいマジックや芸を見せてくださるそうです。また、楽しいお話も聞けるようです!

西栗倉の皆さん、一緒に楽しい時間を過ごしましょう☆たくさんの方の来園をお待ちしています!

※ 2月の園開放日を18日にしていましたが、25日に変更しました。

# 共に育ちたい ～今、家庭に必要なものは～



平成20年12月3日（水）に森美智子先生をお招きし、西粟倉小学校で講演会を開催しました。この講演会は、西粟倉小学校PTA主催人権参観日とあわせて、今年度「温かい人間関係を育むことのできる子どもの育成」をテーマに、家庭・地域・学校が一体となって取り組んでいる西粟倉村地域学校保健委員会が共催して行いました。保護者の方や地域の方・各学校の職員をはじめ、多くの参加がありました。心に響くお話をたくさん聞け、家庭で家庭教育を見直すよい機会になりました。



## \*講師紹介\*

岡山学芸館高等学校 森 美智子 先生

現在は、学校法人森教育学園広報室長、岡山県学芸館高等学校参与、同校保護者相談員、岡山青少年健全育成促進アドバイザーなど、幅広く活躍され、各地の学校や研修会などで講演をされています。

## ☆子どもたちは叫んでいる

1. 寂しい・虚しいと子どもは感じています。
2. 信頼できる人がいない
3. 私・僕の話聞いてほしい
4. 愛されたい・褒められたい・認められたい
5. 叱られたい
6. 無視しないでほしい・・・かまってほしい！こっちを向いて！

子どもたちは、このように叫んでいるそうです。子どもたち1人1人みんないい子なんです。子どもたちは、親・祖父母・先生に求めているのです。全部叶えるのは難しいかもしれませんがどれか1つでも叶えることにより、子どもたちは変わってくるのではないのでしょうか。

## ☆今、家庭で必要か

1. 各家庭でどんな子どもを育てたいのか、子育ての目標を持つ
2. 笑顔であいさつをする
3. 感謝の言葉で気持ちを伝える
4. 自立を促す
5. 家族のいいことを探しをする
6. 1日2回抱きしめる
7. 責任を持つことを教える
8. 自分の言葉で自分の意見をはっきり言う
9. ボランティア精神を持つ
10. お金の価値を教える
11. 日本人としての誇りを持たせる（伝統文化など）

## ☆参加者の感想☆

- ・教育は、まず家庭からだと再度確認できたように思います。親子仲良く、夫婦仲良く接して行きたいと思います。
- ・わかっていることなのに、日々実行できないことを再度指摘してもらい、自分のあり方や家庭のあり方などを見直したいと思いました。
- ・今の子どもは何不自由なく育てており、幸せだと思っていたが、それが間違っていることを感じる事ができました。いろいろな講演を聞いたが、このような話は初めてで、明日から行えることも多くあったので、実施したいと思いました。
- ・家庭教育の大切さ、子育てのヒントがたくさんありました。



# 小学校だより

## スキー教室 四年生

### ●手槌 真里

最初はすべれるか不安でした。はじめは左足に体重がかけれなかったけど、ちよつとずつ体重をかけるようになってきました。真ん中をすべった時、瑞季ちゃんにおいききました。

いっしょにすべって、とても楽しいスキー教室になりました。去年よりも上手になったなと思いました。

### ●河野 彩音

井上先生に教えてもらいました。曲がる時にジャンプをしたらうまく曲がれるとか、ジャンプして着地し



たかっこうですべると上手に見えるとか教えて下さいました。真ん中を挑戦ですべった時はこけると思ってたけど、教えてもらったすべりかたでするとこけずにすべれました。

### ●河野 みら

スキーをハの字にして曲がりながらすべってきました。リフトの上から、小林先生と圭惟星くんが、「がんばってよ。」と言ってくれました。うれしかったです。一回もころばずに下まですべれるようになったのでうれしかったです。

### ●野々上伊吹

「スキーをして、すべって一度もこけない」が目標だったので、一度もこけないようにがんばって、こけずにすべれました。みんなでいっしょにすべれたので楽しかったです。困ったことは、すべっていたらスキー板が外れて、なかなかはまらなくて、おいていかれたのが困りました。

### ●金子 瑞季

スキー教室で一番がんばったのは、真ん中をすべることでした。一番最後の時に、大の字みたいにかけてし



まったのでつらかったです。でも、真ん中のところをすべれたのでよかったです。リフトのおりるところで新雪につつこんで苦労しておきました。が、楽しくすべれてよかったです。

### ●白旗 樹希

リフトからおりて一番右のコースに行きました。行ってターンの練習をしました。ターンをしていると、「上手だね。」と神浦先生が言ってく下さいました。次は、リフトに乗って真ん中のコースに行きました。行ってこわかったけど、上手にすべれてうれしかったです。

### ●河野 莉子

リフトに乗って上がると、三つのコースがありました。先生が「山側

のコースを行こう。」と言いました。足をハの字にしてすべりました。最初はあまりなれてなかったからうまくすべれなかったけど、たくさんすべるうちにだんだんうまくなりしました。アドバイスとかいろいろ教えてもらってよかったです。

### ●春名ひかり

最初はカニさん歩きを下の方で二回ぐらいいしました。

その後、リフトに乗って左の方へ行きました。曲がる時はひざを曲げて、ななめになる時はふつうにまっすぐに立てばハの字がなると言われて、してみると先生の言われるとおりにできました。次は上のチームにあげたいです。



## 中学校だより

### ふれあい体験

3年生が、家庭科の授業で子ども達との「ふれあい体験学習」を行いました。

1日目：いきいきふれあいセンターで乳幼児とのふれ合い体験

(生徒の感想より)

・赤ちゃんが泣いちゃった時、「どうしよう…!？」とすごくあせったけれど、お母さんは泣いても大丈夫と言っていて、これぐらいでオ



ロオロしてはいけないんだなあと思った。

また、赤ちゃんが生まれると、赤ちゃん中心の生活になり、自分のことが出来ないから大変だと思う。子どもを育てるのは大変そうだけど、でもすごく幸せそうだなあと思った。

・オムツをかえさせてもらいました。男の子の場合、女の子の場合はどうやるのかくわしく教えてくださいました。初めてで緊張しました。それから、妊娠中のお腹の様子の写真も見せてもらいました。初めての体験が多くて、それを体験することが出来てよかったです。

2日目：西栗倉幼稚園で園児とのふれ合い体験

・同じ年齢の人と話すのと少し違って、「どうやって伝わりやすいのか」「どういう風に接したら喜んでくれるのか？」と色々考えました。手をつないだり、一緒に踊ってあげるだけでも、とても喜んでくれるのでうれしかったです。

・自分も昔はこうだったんだ…と思うと少し恥ずかしかったけれど、小さい子はすぐかわいくて、「一緒に遊ぼう!」と言ってくれてすごくうれ

しかったです。私も、将来大変だと思っけれど、子どもがほしい!と思うようになりまし

